

3 学校経営

(1) 教育方針

日本国憲法・教育基本法並びに長崎県及び西海市の教育方針に則り、職員の和と秩序をもって経営の中心となし、常に教育者としての使命感に徹し、教職員としての識見と指導力を高めるとともに、家庭・地域社会との連携を密にし、徳・知・体の調和のとれた、たくましく人間性豊かな大崎中学校生徒の育成を目指し、活力ある学校の創造と望ましい校風の樹立を図る。

(2) 校訓 「夢 志 学」

(3) 学校教育目標

【学校教育目標】

自ら「求めて、学び、磨く」生徒の育成

目指す学校像

- ◇明るく活気に満ちた学校
- ◇学力の向上を目指す学校
- ◇地域とともに歩む学校

目指す生徒像

- ◇夢や志の実現のために高め合う生徒
- ◇意欲を持ち、粘り強く、学び合う生徒
- ◇健やかでたくましい心身を磨き合う生徒

目指す職員像

- ◇生徒への愛情あふれる職員
- ◇自らを高める職員
- ◇心身ともに健康で人間性豊かな職員

【学校スローガン】

共に創る力を磨く！大崎

～心力・学力・体力の向上を目指して～

「共に創る力」：共に課題を解決し、学び、新たに創る力

「心力」：自他を大切にし、思いやりと温もりのある心を高める力

「学力」：目標を掲げ、主体的に学ぶことができる力

「体力」：心身ともに最後まで粘り強くやり抜く力

(4) 本年度の重点努力事項

本校の教育活動を意図的、計画的、組織的に推進していくため、以下に示す重点努力事項を設定する。この重点努力事項は日々の授業・学校行事等の全ての教育活動並びに家庭や地域社会との連携等を通して具現化するものであり、各分掌において、具体的な手立てを企画・立案する。

【重点努力事項】

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 豊かな心力の向上 | 4 生徒理解に基づく適切な指導 |
| 2 確かな学力の向上 | 5 信頼される学校づくり |
| 3 心身の保持増進と体力の向上 | 6 連帯感のあるチームづくり |

1 豊かな心力の向上を目指すために

(1) 道徳の授業を中心とした、思いやりと温もりのある心の教育の充実

- ①「考え、議論する道徳」の授業を行い、全職員で関わりを持つ。
- ②ICT を効果的に活用し、研修を重ねながら授業改善を図る。

(2) 人権教育の推進

- ①人権学習、平和学習の充実を目指す。
- ②「平和は日常から」をキーワードに、人権感覚の育成を図る。

(3) 生徒の自主的活動の推進

- ①生徒会活動及び人権・平和委員会活動の活性化を図る。
- ②さわやかな挨拶を意識し、胸を張って校歌を歌う生徒の育成を図る。

(4) 進路指導の充実・キャリア教育の推進

- 多くの人との出会いを通じてキャリア教育を推進し、「自己肯定感」、「学ぶ意義」、「働く意義」への自覚を高め、進路指導の充実を図る。

(5) 特別支援教育の充実

- ①特別支援学級における学習指導の充実を図る。
- ②通常学級に在籍する支援・配慮を要する生徒に対する支援体制の充実を図る。

2 確かな学力の向上を目指して

(1) 「できた」「分かった」の笑顔あふれる授業の構築

やさしく【シンプルな発問・説明・指示】、深く【基礎・基本の定着から応用「思考力・判断力・表現力の育成」へ】、生徒が自ら学びに向かう【自ら学ぶ意欲や主体的に学習に取り組む態度の育成】授業を仕組む。

(2) 各種学力調査の検証と分析

- 各種学力調査の結果から、課題をとおり、どのような手立てが有効・必要なのかを検証し、「学力向上アクションプラン」を改善・確立し、徹底して指導し、確かな学力の育成を図る。

(3) 校内研究・研修の充実

- ①対話する場面を仕組み、生徒がいきいきと語る力・自分の考えや思いを書ける力を育む。
- ②全ての教科等を通して、「共通実践事項」の徹底。
- ③基礎・基本の定着から応用へつなぐ「確認テスト」の実施 ※AIドリル等

(4) 読書活動の充実

- ①「読書の時間」で意図ある指導を行い、自ら読書に親しむ姿勢と読書力を育てる。
読書推進のための取組（環境整備・競い合い等）を行う。
- ②学年相応の読む力（読解力）を育むために、個に応じた図書の選び方と読み方の指導をする。学校図書館司書との連携を密に図る。
- ③朝の読書タイムの内容に工夫を凝らし、新聞の活用を図る。

(5) 家庭学習の充実・習慣化

- ①家庭学習(宿題・自主学習等)の時間を確保させ、丁寧な学習を行う習慣を身に付けさせる。AIドリルを効果的に活用する。
- ②各教科で時間や内容のバランスをとり、eライブラリでの配信を行う。
- ③基礎・基本の定着を図る課題や自主学習に取り組ませるよう指導する。

3 心身の保持増進と体力の向上を目指して

(1) 自他の命を大切に、他人を思いやる心を育てる指導の徹底

○全職員が常に危機管理意識を持ち、特にけが・病気等については未然に防止する指導と計画的、継続的に安全教育を推進する。

(2) 保健教育・食育の推進

- ①衛生的習慣（手洗い・うがい・歯磨き等）の定着を図り、保健意識を高める保健教育を推進する。
- ②生徒の健全な食生活の実現と豊かな人間形成を図るため、魅力ある食育推進活動を行う。

(3) 教育環境が整備された気持ちの良い学校

- ①美しい教室、美しい職員室。そこに生活する者の心が現れる環境をつくり出す。
- ②掲示教育・放送教育の充実
- ③美化指導・清掃指導と整理整頓の徹底
- ④校舎内外の施設・設備等の充実

(4) 部活動の充実と活性化

○「人間性等の涵養」を目指し、心身ともにたくましい生徒や情操豊かな生徒を育む。

4 生徒理解に基づく適切な指導を目指して

(1) 生徒指導の充実を図り、心身ともに心豊かでたくましい生徒の育成

- ①基本的な生活習慣や社会的規範を身に付けさせる。
- ②生徒会活動と連携し、明るい挨拶、校歌の元気な歌声、マナー等を推進する。
- ③「不登校」や「いじめ」を生まない集団づくりに努める。

(2) 学年・学級経営の充実

- ①生徒相互、生徒と教師の好ましい人間関係づくりに努める。
- ②学校行事や学級活動を通じて、助け合い、支え合う学級（学校）づくりに努める。
- ③基本的生活習慣と集団生活の基本行動の定着を図る。
- ④リーダーを育成し、自主的な活動を活発にする。
- ⑤学校の一員としての存在感や責任の自覚を高める。

(3) 全職員での共通理解（些細なことでも「見抜く・見落とさない・見届ける眼力をもつ。」）

○報告・連絡・相談を密に確実にやり、組織的に指導にあたる。

C4th「いいところみつけ」を活用し、「気づき」を入力し、データ化する。
教育相談、通知表、指導要録、学級通信等に活用していく。

5 信頼される学校づくり

(1) 保護者・地域との連携強化、信頼関係の構築

- ①学校だより、学級だより、ホームページの内容を充実し、保護者・地域等への積極的な情報発信を図る。
- ②保護者の意向や家庭の状況を理解し受け止めながら、共通理解の上に立った適切な対応ができる体制を確立・保持する。一人で対応しない。安易に返答・了解をしない。管理職に報告・相談する。

(2) 保護者への親身な対応

我が子だったらどう感じるか、保護者の身になって考え、親身な対応をする。生徒の成長した姿や頑張りを積極的に伝え、保護者の学校への信頼を高める。

保護者・地域の方とのコミュニケーションを大切にする。3K【敬意・謙虚・感謝】を意識する。

6 連帯感のあるチームづくり

(1) 同僚性の醸成

服務規律推進委員会を定期的に実施し、不祥事に対する教職員の意識を高め、同僚性を醸成する。

(2) 働き方改革の推進

安全衛生推進委員会を定期的に開き、ボトムアップでの働き方改革を図る。職場環境アンケートの実施

(3) 仲間と連帯感を持てる職場づくり

教師にとって、「こんな仲間と働けて良かった」と互いに尊敬し合えるチームを目指す。

残業時間削減だけに注力するのではなく、必要なことへの時間の選択と集中を目指す学校でありたい。連帯感のあるチームとして、節度・目配り・気配りを大切にし、「人を育てる」使命感と「やりがいのある職場風土」を醸成していく。「タイムマネジメントスキル」を磨き、業務の効率化、仕事（教育）の質向上につなげていく。

(5) 大崎地区中高一貫教育の全体像

① 基本理念・目的

豊かな自然に恵まれた環境の中で、生徒一人一人の個性や可能性の伸長を図り、確かな学力の定着を目指すとともに、ふるさと大島・崎戸を愛し誇りを持つことができる人間を育成する。

② 基本方策と育てたい生徒像

・ 規律ある学習習慣のもとに強い意識をもって学び、基礎的・基本的な知識・技能とそれを活用できる能力を身につけ、社会の変化に対応して主体的に生きていくことができる生徒

・ 体験学習等を通して、地域の伝統文化にふれ、働くことの意義を理解し、自立した社会人・職業人として、郷土への愛情と誇りをもって地域の発展に貢献できる生徒

・ 規範意識や公正な判断力、思いやりの心や豊かな感性をもち、責任感や自立の精神にあふれ、進んで社会を担って生きていくことができる生徒

③ 中学・高校連携の柱

【確かな学力の育成】 学力向上部会	【郷土愛・勤労観の育成】 総合学習・探究部会	【健全な心身の育成】 特別活動部会
○ 6年間を見通した一貫教育のきめ細かな指導による基礎学力の向上 ○ 乗り入れ授業、T・T、公開授業による指導力の向上 ○ 各種検定の実施（漢検等） ○ 進路に応じた柔軟な教育課程の編成	○ 総合的な学習・探究の時間で大崎地区についての理解と研究 ○ 発達段階に応じた職業観、勤労観の育成 ○ 有効で機能的な職業体験学習の実施	○ 校則やマナーについての共通指導 ○ 特別支援教育 ○ 部活動交流による集団行動及び基礎技術の向上 ○ 学校行事や地域行事での活動交流
・ 相互授業参観の充実 ・ 基礎学力の向上 ・ 各種検定の実施（漢検等） ・ 乗り入れ授業、T・T	・ 学校行事における連携 ・ キャリア教育 ・ 進路シンポジウム	・ 校則やマナーの共通指導 ・ 生徒会交流 ・ 部活動の連携